

青森市埋蔵文化財調査報告書 第125集

# 市 内 遺 跡

発掘調査報告書27

平成30年度

青森市教育委員会



青森市埋蔵文化財調査報告書 第125集

# 市 内 遺 跡

## 発掘調査報告書27

平成30年度

青森市教育委員会

## 例 言

1. 本書は、国と県の補助金交付を受けて、平成30年度に実施した市内遺跡発掘調査事業の調査報告書であり、分布調査、試掘・確認調査の成果を収録したものである。
2. 成果を収録した遺跡及び地区は、下記のとおりである。なお、安田(1)遺跡①は、平成29年度報告後に調査を実施した遺跡である。
  - (1) 分布調査 小牧野遺跡付近、山吹(2)遺跡付近
  - (2) 試掘・確認調査 安田(1)遺跡①、近野遺跡①、野尻野田遺跡隣接地、三内丸山遺跡、安田(1)遺跡②、大矢沢野田(1)遺跡、長溜池遺跡、赤坂遺跡、近野遺跡②、女鹿沢遺跡、雲谷山吹(1)遺跡、江渡遺跡隣接地、近野遺跡③、新城山田(4)・(5)遺跡、小柳遺跡①、石江遺跡隣接地、小柳遺跡②、沢田遺跡、新城山田(3)遺跡、内真部(5)遺跡、小柳遺跡③、小柳遺跡④、新城平岡(3)遺跡隣接地、山本(2)遺跡
3. 本書で使用した「試掘調査」とは、埋蔵文化財の有無を確認するための調査(未登録地の調査)、「確認調査」とは、周知の埋蔵文化財包蔵地の内容等を把握するための部分的な調査を示す。
4. 本書の作成及び編集は、青森市教育委員会が行った。
5. 挿図の縮尺は、各図にスケールを付した。なお、写真図版の縮尺は統一していない。
6. 図版番号及び表番号並びに写真番号は、「第〇図」、「第〇表」、「写真〇」とし、順番に通し番号を付した。
7. 出土遺物及び原図・データ等は、一括して青森市教育委員会が保管している。

例言  
目次

第1章 事業実施の概要	
第1節 調査要項	1
第2節 事業照会の概要	1
第2章 埋蔵文化財包蔵地の登録等	
第1節 新規登録・範囲変更遺跡	14
第3章 分布調査・試掘確認調査	
第1節 分布調査	16
第2節 試掘・確認調査	
1. 安田(1)遺跡①	17
2. 近野遺跡①	17
3. 野尻野田遺跡隣接地	17
4. 三内丸山遺跡	17
5. 安田(1)遺跡②	17
6. 大矢沢野田(1)遺跡	17
7. 長溜池遺跡	18
8. 赤坂遺跡	18
9. 近野遺跡②	18
10. 女鹿沢遺跡	18
11. 雲谷山吹(1)遺跡	18
12. 江渡遺跡隣接地	18
13. 近野遺跡③	18
14. 新城山田(4)・(5)遺跡	19
15. 小柳遺跡①	19
16. 石江遺跡隣接地	19
17. 小柳遺跡②	19
18. 沢田遺跡	19
19. 新城山田(3)遺跡	19
20. 内真部(5)遺跡	19
21. 小柳遺跡③	20
22. 小柳遺跡④	20
23. 新城平岡(3)遺跡隣接地	20
24. 山本(2)遺跡	20
報告書抄録	49
既刊埋蔵文化財関係報告書一覧	

# 第1章 事業実施の概要

## 第1節 調査要項

### 1. 事業目的

近年、青森市内において、住宅建築などの建設計画が増加しており、破壊・消滅の危機に瀕している遺跡が認められる。貴重な埋蔵文化財を保護し、各種開発行為との円滑な調整を図るためには、周知の埋蔵文化財包蔵地の現状把握や今後開発が予想される地域における未発見の遺跡の新規登録など、詳細な基礎資料を整備する必要がある。

以上の点を踏まえ、周知の埋蔵文化財包蔵地及びその隣接地の分布調査や開発行為に先立つ試掘・確認調査を実施するものである。

なお、本事業は、国・県の補助金交付を受けている。

### 2. 対象地域・遺跡名

- (1) 分布調査 小牧野遺跡付近、山吹 (2) 遺跡付近  
 (2) 試掘・確認調査 近野遺跡①、野尻野田遺跡隣接地、三内丸山遺跡、安田 (1) 遺跡②、大矢沢野田 (1) 遺跡、長溜池遺跡、赤坂遺跡、近野遺跡②、女鹿沢遺跡、雲谷山吹 (1) 遺跡、江渡遺跡隣接地、近野遺跡③、新城山田 (4)・(5) 遺跡、小柳遺跡①、石江遺跡隣接地、小柳遺跡②、沢田遺跡、新城山田 (3) 遺跡、内真部 (5) 遺跡、小柳遺跡③、小柳遺跡④、新城平岡 (3) 遺跡隣接地、山本 (2) 遺跡

### 3. 事業実施期間

平成30年4月2日～平成31年3月31日

### 4. 調査指導機関

文化庁文化財部記念物課  
 青森県教育庁文化財保護課

### 5. 調査体制

調査事務局  
 教 育 長 成田一二三  
 教 育 部 長 工藤 裕司  
 理 事 佐々木 淳  
 幹 事 文化部長 葛西 俊一  
 主 幹 工藤 一天  
 “ 児玉 大成  
 主 査 田中美奈子 (庶務担当)  
 “ 工藤 洋樹  
 “ 辻村 泰成  
 “ 里村 真吾  
 文化財主査 木村 淳一 (調査担当)  
 “ 小野 貴之  
 “ 設楽 政健 (調査担当)  
 主 事 工藤 耕治

## 第2節 事業照会の概要

当委員会では、遺跡と開発事業との円滑な調整を図ることを目的として、事業の初期段階で開発予定地内における遺跡の有無を照会するよう、市広報誌やホームページのほか、ラジオ広報でも呼びかけている。事業照会には、民間関係と市関係課からの照会があり、照会者の来談による直接照会だけでなく、郵送・メール・FAX 等にも対応している。また、市関係課については、4月に全市一斉照会を実施している。

照会の概要については、昨年度報告分以降、平成29年12月～平成30年11月における民間関係分を第1表、同時期の庁内(市関係課)分を第2表に示した。照会件数は、平成29年12月1日～平成30年3月31日までの平成29年度分で計286件・299箇所(民間270件[270箇所]、庁内関係16件[29箇所])、今年度は、4月1日から11月30日までに計844件・1177箇所(民間763件[763箇所]、庁内関係81件[414箇所])の照会があった。前年度の同時期(計820件、うち民間757件・庁内関係63件)と比較すると、民間・庁内ともに増加しているものの、昨年度並み(前年度比1.47倍)の大幅な増加は認められなかった。地区別の民間・庁内を合わせた照会数は、青森地区1,392箇所(94.3%)、浪岡地区84箇所(5.7%)であり、青森地区が圧倒的に多い状況である。照会件数を地区別に更に細かくみると、青森地区では新城地区、三内地区、石江地区、筒井地区、安田地区、小柳地区で特に多く、浪岡地区では浪岡地区、女鹿沢地区で多くの件数が認められた。埋蔵文化財包蔵地に係る協議の結果、今年度、文化財保護法に係る届出・通知に至った案件や試掘・確認調査の実施に至った案件については、筒井地区を除いたこれらの地区を中心とする。民間関係の照会目的については、売買目的を主体とした物件調査が602件(58.3%)と最も多く、次いで建築計画が330件(31.9%)であった。建築計画については、住宅建築が80%近くを占め、店舗や事務所の建築がこれに次いでいる。

照会に対する回答は、埋蔵文化財包蔵地台帳や遺跡地図を基に、照会者(市関係課を含む)の希望に応じて、書面または口頭により回答している。当課からの回答は、「遺跡に該当している」(表中回答Aと表記)、「遺跡に隣接している」(表中回答Bと表記)、「遺跡に該当していない」(表中回答Cと表記)の三種である。このうち、AまたはBと回答した事例は、民間では206件(19.9%)、庁内関係で79

















No.	年月日	担当者	地区/部会(期会)地	事業内容・期会日	回	連絡先
		遊園部部長	青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
			青森 東三戸	東三戸地区福祉行事	C	
			青森 南三戸	南三戸地区福祉行事	C	
			青森 南三戸	南三戸地区福祉行事	C	
			青森 南三戸	南三戸地区福祉行事	C	
18	2014.4	南三戸	青森県立中央大	上郷地区福祉行事	B	青森県(1)連絡
19	2014.17	六菜園浄化センター	青森 南三戸	六菜園浄化行事	A	遊園部
		青森 南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	B	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			20	2014.18	南三戸	青森 一戸
21	2014.20	遊園部部長	青森 大前田	大前田地区福祉行事	A	遊園部(1)・(2)・(3)の連絡
		青森 大前田	青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
			青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
			青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
			青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
			青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
22	2014.23	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
23	2014.1	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
24	2014.24	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
25	2014.24	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
26	2014.26	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
27	2014.27	遊園部部長	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
		青森 南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部

No.	年月日	担当者	地区/部会(期会)地	事業内容・期会日	回	連絡先
		交遊部部長	青森 大前田	大前田地区福祉行事	C	
			青森 南三戸	南三戸地区福祉行事	C	
28	2014.1	福祉福祉部部長	青森 南三戸	南三戸地区福祉行事	B	遊園部
		青森 南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
29	2014.1	子育て支援課	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
30	2014.2	子育てまより	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
		南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
31	2014.2	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
		南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
32	2014.2	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
		南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
33	2014.2	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
		南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
34	2014.18	南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
		南三戸	青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部
			青森 南三戸	公民館福祉行事	C	遊園部









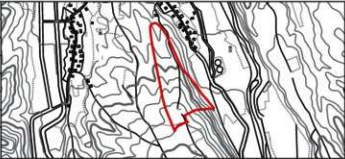
No.	道庁名	地区	事業名称 内容	実施主体	事業開始日	事業完了日	工事番号	通知内容
54	岩手道	花巻市	花巻市七尾地区 浄水場	個人	H30.8.31	H30.9.4	H30.9.7	第948号
55	小浜道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.9.5	H30.9.6	H30.9.7	第971号
56	平塚市	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.9.13	H30.9.14	H30.9.21	第1046号
57	野田道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.9.18	H30.9.18	H30.9.21	第1052号
58	岩手道 (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	民間	H30.9.19	H30.9.19	H30.9.27	第1059号
59	江渡道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	青森市	H30.10.9	H30.10.9	H30.10.16	第1144号
64	弘前 (3) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	民間	H30.10.20	H30.10.20	H30.10.12	第1134号
65	岩手道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	民間	H30.10.11	H30.10.15	H30.10.23	第1170号
66	小浜道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.10.23	H30.10.25	H30.10.29	第1205号
67	岩手道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.10.23	H30.10.25	H30.10.30	第1206号
68	小浜道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.10.28	H30.11.8	H30.11.7	第1219号
69	岩手道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.11.8	H30.11.8	H30.11.12	第1276号
70	大館市 (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.11.8	H30.11.9	H30.11.14	第1292号
71	内巻道 (5) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	民間	H30.11.12	H30.11.13	H30.11.15	第1305号
72	新庄 (4) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	民間	H30.11.13	H30.11.15	H30.11.20	第1324号
73	平塚市 (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.11.13	H30.11.15	H30.11.20	第1325号
74	盛岡市 (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.11.14	H30.11.14	H30.11.20	第1328号
75	新庄自由 (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.11.29	H30.11.29	H30.12.4	第1386号
76	小浜道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.12.7	H30.12.7	H30.12.11	第1429号
77	野田道	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.12.11	H30.12.11	H30.12.19	第1456号
78	弘前 (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	個人	H30.12.12	H30.12.14	H30.12.20	第1476号
79	弘前 (2) (1) 道庁	青森市	青森市七尾地区 浄水場	民間	H30.12.21	H30.12.25	H30.12.28	第1514号

## 第Ⅱ章 埋蔵文化財包蔵地の登録等


青森市内における周知の埋蔵文化財包蔵地（以下、遺跡）は、昨年度報告時 424 遺跡であった（青森市教育委員会 2018）。今年度の調査による新規登録・範囲変更遺跡は、下記のとおりである。

### 第1節 新規登録・範囲変更遺跡

新規登録遺跡は、小牧野(3)遺跡、範囲変更遺跡は野尻野田遺跡、小牧野遺跡、山吹(2)遺跡、新城山田(4)遺跡である。小牧野(3)遺跡については、今年度実施した分布調査結果に加え、隣接する小牧野遺跡における過去の発掘調査成果を踏まえて登録した。範囲変更となった4遺跡は、今年度実施した試掘・確認調査結果によるものである。以上から、平成31年1月31日現在の青森市内における周知の埋蔵文化財包蔵地は、1遺跡増加し、計425遺跡（青森地区323遺跡、浪岡地区102遺跡）となった。

遺跡番号	201-442	
遺跡名	小牧野(3)遺跡	
所在地	青森市大字野沢字小牧野	
種別	散布地	
時代	平安	
遺物	土師器	
登録年月日	平成30年6月20日(青教文第513号)	
備考	新規登録:分布調査結果による。	

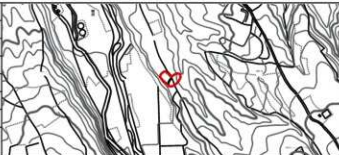
第1図 小牧野(3)遺跡範囲 (S=1/25,000)

遺跡番号	201-283	
遺跡名	野尻野田遺跡	
所在地	青森市大字野尻字野田	
種別	散布地	
時代	平安	
遺物	—	
登録年月日	平成30年6月20日(青教文第513号)	
備考	範囲変更:試掘調査結果による。	


第2図 野尻野田遺跡変更後範囲 (S=1/25,000)

遺跡番号	201-176	
遺跡名	小牧野遺跡	
所在地	青森市大字野沢字小牧野	
種別	散布地、集落跡、環状列石	
時代	縄文(前・中・後・晩)、弥生、平安	
遺物	—	
登録年月日	平成30年6月20日(青教文第513号)	
備考	範囲変更:分布調査結果を踏まえ、平成9年度の調査により、平安時代の住居跡を検出した範囲を分離	

第3図 小牧野遺跡変更後範囲 (S=1/25,000)

遺跡番号	201-187	
遺跡名	山吹(2)遺跡	
所在地	青森市大字大別内字山吹	
種別	散布地	
時代	縄文	
遺物	—	
登録年月日	平成30年6月20日(青教文第513号)	
備考	範囲変更:分布調査結果による。	

第4図 山吹(2)遺跡変更後範囲 (S=1/25,000)

遺跡番号	201-266	
遺跡名	新城山田(4)遺跡	
所在地	青森市大字新城字山田	
種別	散布地	
時代	縄文(中・後)、平安	
遺物	縄文土器、石器	
登録年月日	平成30年7月26日(青教文第728号) 平成30年11月20日(青教文第1323号)	
備考	範囲変更:試掘調査結果による。	

第5図 新城山田(4)遺跡変更後範囲 (S=1/25,000)

## 第三章 分布調査・試掘確認調査

### 第1節 分布調査

今年度は、小牧野遺跡付近、山吹(2)遺跡付近の分布調査を実施した。

小牧野遺跡付近については、同遺跡の北側の山林で住居跡状の窪みを発見したという情報が寄せられたため、5月23日に発見者の案内で分布調査を実施した。その結果、遺構の可能性のある窪みを確認したほか、付近の畑から土師器の散布が認められたため、小牧野遺跡のうち、平成9年に当委員会が実施した発掘調査により、平安時代の住居跡を検出した範囲と今回の踏査した範囲を含めて小牧野(3)遺跡として新規登録し、小牧野遺跡の範囲を変更した。

山吹(2)遺跡については、北側の山中で河原石を発見したという情報が寄せられたため、6月6日に発見者の案内で分布調査を実施した。その結果、人工遺物は確認できなかったものの、堤川を挟んで小牧野遺跡とほぼ対岸にあたる範囲において、土地境界として造られた盛土付近に河原石が点々と認められた。したがって、付近には配石遺構が埋藏されている可能性が高く、盛土造成時に地中の石が寄せられて露出したものと考えられることから、遺跡範囲を北側に拡張した(第II章参照)。



写真1 小牧野(3)遺跡①



写真2 小牧野(3)遺跡②



写真3 小牧野(3)遺跡③



写真4 山吹(2)遺跡①



写真5 山吹(2)遺跡②



写真6 山吹(2)遺跡③

## 第2節 試掘・確認調査

前年度報告後に実施された確認調査1件（安田（1）遺跡①）を含む24件〔新城山田（4）・（5）遺跡一括で報告〕について、概要を下表にまとめた。

1	遺跡名	安田（1）遺跡①	図版番号	第61図
	調査地	大字安田字吉野地内	遺跡台帳番号	201-015
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年3月29日	調査面積	10㎡
	調査方法	トレンチを5箇所設定。重機及び人力による掘削。		
	調査概要	北側では一部プライマリーな堆積が残存していたが、対象地の大半は地山にキヤタビラ質が残り、土地改変を受けた状況であった。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=50cm、2T=30cm、3T=60cm、4T=30cm、5T=30cm。		
	調査後措置	調査結果を相手方に伝達し、建築前には届出を提出するよう伝えた。		
2	遺跡名	吉野遺跡①	図版番号	第76図
	調査地	大字安田字吉野地内	遺跡台帳番号	201-065
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年4月24日	調査面積	10㎡
	調査方法	トレンチ5箇所設定。重機及び人力による掘削。		
	調査概要	堆積面から1m前後の深さまで盛土が認められたが、盛土下位は地山直上の土層が残存しており、訂可時期不明の遺跡を確認した。その他のトレンチから、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=130（盛土120）cm、2T=130（盛土110）cm、3T=145（盛土110）cm、4T=120（盛土80）cm、5T=120（盛土100）cm。		
	調査後措置	住宅建築の基礎深度が遺構確認面まで達しない計画であるため、慎重工事で施工。		
3	遺跡名	野尻野田遺跡隣接地	図版番号	第80図
	調査地	大字野尻字野田地内	遺跡台帳番号	201-283
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年5月11日	調査面積	5㎡
	調査方法	トレンチ3箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	堆積面から55～70cmの深さまで盛土が認められたが、下位はプライマリーな土層が残存しており、訂可時期不明の遺跡を確認した。その他のトレンチから、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=120（盛土120）cm、2T=105（盛土55）cm、3T=110（盛土60）cm。		
	調査後措置	調査結果から遺跡範囲を西部に拡張。住宅建築については、基礎深度が遺構確認面に達しない計画であるため、慎重工事とし、浮化層部分について工事見込。		
4	遺跡名	三内丸山遺跡	図版番号	第96図
	調査地	大字三内字丸山地内	遺跡台帳番号	201-021
	調査原因	駐車場・資材置場造成	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年5月14日	調査面積	23㎡
	調査方法	トレンチ4箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地は、削平・盛土によって造成されており、1・2Tについては地山面以下まで削平され、3・4Tについて盛土下位にブレイマリーな堆積が残存していたが、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=80（盛土80）cm、2T=250（盛土250）cm、3T=270（盛土210）cm、4T=280（盛土230）cm。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		
5	遺跡名	安田（1）遺跡②	図版番号	第108図
	調査地	大字安田字吉野地内	遺跡台帳番号	201-015
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年5月15日	調査面積	9㎡
	調査方法	トレンチ7箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	プライマリーな堆積が認められた北側の3・6T以外は削平後、整地された状況が認められた。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=20cm、2T=20cm、3T=40cm、4T=30cm、5T=30cm、6T=50cm、7T=20cm。		
	調査後措置	対象地の大半が遺跡範囲外のため、範囲外に建築する予定。		
6	遺跡名	大矢沢野田（1）遺跡	図版番号	第119図
	調査地	大字大矢沢字里見地内	遺跡台帳番号	201-292
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年5月18日	調査面積	4㎡
	調査方法	トレンチ1箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	削りを含めた敷に閉じられた状況が認められた。トレンチ内は砂利やクラッス盛土主体の土層で、以前建っていた住宅の基礎が堆積面下55cmの深さまで範囲に残存しており、以下の掘削はできなかった。遺構・遺物は確認できなかった。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		

7	遺跡名	長沼池遺跡	図版番号	第126図
	調査地	浪岡大字女鹿沢字平野地内	遺跡台帳番号	201-341
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月1日	調査面積	7㎡
	調査方法	トレンチ3箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地は、削平・盛土によって平坦に造成されており、3Tの盛土下位からプライマリーな堆積が認められたものの、1・2Tは地山面以下まで削平されていた。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=200(盛土200)cm、2T=280(盛土280)cm、3T=230(盛土200)cm。		
調査後措置	植草工事で施工。			
8	遺跡名	赤坂遺跡	図版番号	第135図
	調査地	赤坂1丁目地内	遺跡台帳番号	201-053
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月4日	調査面積	11㎡
	調査方法	トレンチ5箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	宅地造成によって削平されており、地表面直下で地山を確認した。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=10cm、2T=10cm、3T=15cm、4T=5cm、5T=10cm。		
調査後措置	建築計画が具体化した際には届出を提出するよう伝えた。			
9	遺跡名	近野遺跡②	図版番号	第143図
	調査地	大字安田字近野地内	遺跡台帳番号	201-065
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月5日、6月8日	調査面積	16㎡
	調査方法	トレンチ4箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	トレンチ内の土層は、削平された状況が認められたが、部分的に地山直上の土層が残存しており、2Tより時期不明の土坑とみられる痕跡を確認した。トレンチ深さ：1T=30cm、2T=30cm、3T=10cm、4T=30cm。その後、住宅建築に係る工法等を検討する上で、確認した痕跡の時期や性格を把握するため、6月8日に予備調査を実施した。確認した痕跡は平面円形で、断面観察からプラスチック状土坑の底部が残存したものと考えられ、堆積より縄文土層片1点が出土した。		
調査後措置	対象地については、一部遺構の底面が残存していたものの、全体的に削平された状況を確認したことから、住宅建築に際しては工事立会が望ましいと判断した。			
10	遺跡名	女鹿沢遺跡	図版番号	第153図
	調査地	浪岡大字女鹿沢字東早稲田地内	遺跡台帳番号	201-410
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月12日	調査面積	6㎡
	調査方法	トレンチ4箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	トレンチ内の土層観察から擾乱された状況が認められ、以前の住宅建築時に破壊されたと考えられる。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=45cm、2T=35cm、3T=35cm、4T=40cm。		
調査後措置	建築計画が具体化した際には届出を提出するよう伝えた。			
11	遺跡名	雲谷山吹(1)遺跡	図版番号	第162図
	調査地	大字雲谷字梨野本地内	遺跡台帳番号	201-199
	調査原因	建物改修	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月14日	調査面積	11㎡
	調査方法	トレンチ6箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	1Tは地山面以下まで削平されており、その他のトレンチではプライマリーな堆積が認められたが、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=60cm、2T=55cm、3T=60cm、4T=60cm、5T=50cm。		
調査後措置	工事立会が望ましいと判断した。			
12	遺跡名	江渡遺跡隣接地	図版番号	第178図
	調査地	大字石江字江渡地内	遺跡台帳番号	201-163
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月15日	調査面積	11㎡
	調査方法	トレンチ6箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	土層観察及び周辺の地形から、対象地は削平・整地によって痕として利用されていたと考えられる。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=5T=30cm、6T=20cm。		
調査後措置	対象地の大平が遺跡範囲外であるため、範囲外に建築する予定。			
13	遺跡名	近野遺跡③	図版番号	第183図
	調査地	大字安田字近野地内	遺跡台帳番号	201-065
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年6月28日	調査面積	14㎡
	調査方法	トレンチ5箇所設定、重機・人力による掘削。		
	調査概要	地山面まで削平された後、粘土等が盛土された状況が認められ、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=110(盛土110)cm、2T=95(盛土85)cm、3T=60(盛土50)cm、4T=40(盛土30)cm、5T=40(盛土20)cm。		
調査後措置	植草工事で施工。			

14	遺跡名	新城山田 (4)・(5) 遺跡	図版番号	第19～23図
	調査地	大字新城字山田地内	遺跡台帳番号	201-266, 201-267
	調査原因	高圧送電線鉄塔建設	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年7月5日, 7月6日, 7月10日, 7月12日	調査面積	24㎡
	調査方法	鉄塔予定地No.1～4について実施。新城山田 (5) 遺跡内のNo.1に5箇所、新城山田 (5) 遺跡隣接地にあるNo.2に4箇所、新城山田 (4) 遺跡内のNo.3に5箇所、新城山田 (4) 遺跡隣接地にあるNo.4に5箇所のトレンチを設定。人力による掘削。		
	調査概要	4地点ともに概ねプライマリーな堆積状況を確認した。No.1内4Tから時期不明の土1基、No.4内1, 4Tから縄文時代の捨て縄の一部と考えられる多量の遺物が出土したが、No.2・2から遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ: No.1: 1～9T=40cm, No.2: 1T=30cm, 2T=40cm, 3T=40cm, 4T=30cm, No.3: 1T=30cm, 2T=30cm, 3T=30cm, 4T=30cm, 5T=40cm, No.4: 1T=40cm, 2T=40cm, 3T=100cm, 4T=60cm, 5T=50cm。		
	調査後措置	No.4については、隣接地から遺構を確認したため、調査結果を基に新城山田 (4) 遺跡を範囲拡張した。また、遺構を確認したNo.1, 4については、建設に先立って本発掘調査が必要となる旨相手方に伝達した。平成31年度発掘調査実施予定。		
15	遺跡名	小柳遺跡①	図版番号	第24図
	調査地	小柳2丁目地内	遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年7月13日	調査面積	7㎡
	調査方法	トレンチ3箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地はシラスの盛土によって造成されており、盛土下位から地山を確認したが、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ: 1T=80 (盛土50) cm, 2T=100 (盛土70) cm, 3T=100 (盛土70) cm。		
	調査後措置	建築計画が具体化した際には掘出を提出するよう伝えた。		
16	遺跡名	石江遺跡隣接地	図版番号	第25図
	調査地	大字三内字沢部地内	遺跡台帳番号	201-056
	調査原因	土地売買	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年7月24日	調査面積	7㎡
	調査方法	トレンチ2箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	以前の住宅建築時に造成されており、シラスにより盛土された状況が認められた。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ: 1T=130 (盛土80) cm, 2T=100 (盛土60) cm。		
	調査後措置	相手方に調査結果のほか、対象地内での建築等については支援しない旨伝えた。		
17	遺跡名	小柳遺跡②	図版番号	第26図
	調査地	函造2丁目地内	遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年8月8日	調査面積	11㎡
	調査方法	トレンチ4箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地は、シラスの盛土によって造成されていたが、盛土下位にはプライマリーな堆積が残存し、平安時代の主体とする遺物包含層を確認した。トレンチ深さ: 1T=100 (盛土90) cm, 2T=100 (盛土80) cm, 3T=120 (盛土180) cm, 4T=120 (盛土90) cm。		
	調査後措置	住宅建築に係る基礎深度が遺物包含層まで達しない計画であることから、慎重工事で施工。		
18	遺跡名	沢田遺跡	図版番号	第27図
	調査地	函造3丁目地内	遺跡台帳番号	201-051
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年8月31日	調査面積	9㎡
	調査方法	トレンチ5箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地は、地表下に砂層等の盛土が認められ、その下位から砂層を確認したが、多量の湧水により砂層以下の確認はできなかった。トレンチ深さ (砂層まで): 1T=90 (盛土90) cm, 2T=70 (盛土50) cm, 3T=70 (盛土70) cm, 4T=80 (盛土80) cm, 5T=70 (盛土70) cm。		
	調査後措置	平成26年度に当委員会が付費で実施した確認調査では、100cm以下の深さから平安時代の遺構を確認しているが、今回の調査において砂層上面で遺構・遺物を確認できなかった点を踏まえ、住宅の基礎深度が遺構面まで達しないと考えられることから、慎重工事による施工とした。		
19	遺跡名	新城山田 (3) 遺跡	図版番号	第28図
	調査地	大字新城字山田地内	遺跡台帳番号	201-254
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年10月24日	調査面積	8㎡
	調査方法	トレンチ5箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地北側の一部ではプライマリーな堆積が残存していたが、対象地南半では地表面から地山までの深さが全体に浅く、地山面以下の割平や覆瓦が認められた。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ: 1T=40cm, 2T=50cm, 3T=40cm, 4T=30cm, 5T=30cm。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		
20	遺跡名	内真部 (5) 遺跡	図版番号	第29図
	調査地	大字内真部字岸田地内	遺跡台帳番号	201-133
	調査原因	携帯電話無線基地局建設	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年10月25日	調査面積	4㎡
	調査方法	トレンチ2箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	地表面から地山までの深さが全体に浅く、耕作等によって割平された状況が認められた。遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ: 1T=30cm, 2T=30cm。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		



21	遺跡名	小柳遺跡③	図版番号	第30図
	調査地	岡造遺2丁目地内	遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年11月1日	調査面積	6㎡
	調査方法	トレンチ3箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地においては、地表面下70～80cmまでシラスの盛土が認められたが、盛土下位から平安時代の遺物包含層を確認した。トレンチ深さ：1T=120（盛土80）cm、2T=110（盛土80）cm、3T=90（盛土70）cm。		
	調査後措置	住宅建築に係る基礎深度が遺物包含層まで達しない計画であることから、慎重工事で施工。		
22	遺跡名	小柳遺跡④	図版番号	第31図
	調査地	小柳2丁目地内	遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年11月2日	調査面積	4㎡
	調査方法	トレンチ2箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地においては、地表面下70cm前後までシラスの盛土が認められた。盛土下位にはプライマリーな堆積が残存していたが、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=100（盛土70）cm、2T=90（盛土60）cm。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		
23	遺跡名	新城平岡 (3) 遺跡隣接地	図版番号	第32図
	調査地	大字新城字平岡地内	遺跡台帳番号	201-244
	調査原因	住宅建築	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年12月13日	調査面積	8㎡
	調査方法	トレンチ4箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地においては、地表面下80～150cmまでシラス等の盛土が認められ、その下位からプライマリーな堆積土と地山と考えられる砂を確認したが、遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=110（盛土80）cm、2T=190（盛土140）cm、3T=190（盛土150）cm、4T=150（盛土100）cm。		
	調査後措置	相手方に調査結果のほか、対象地内での建築等については支障ない旨伝えた。		
24	遺跡名	山本 (2) 遺跡	図版番号	第33図
	調査地	沢岡大字大釈迦字山本地内	遺跡台帳番号	201-432
	調査原因	事務所・倉庫の建築、造成	調査担当	設楽
	調査期間	平成30年12月27日、平成30年12月28日	調査面積	93㎡
	調査方法	トレンチ18箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	対象地においては、以前に行われた立木の伐倒による覆土が認められたほか、尾根上の平坦部では相平より堆積土の薄い状況が確認された。斜面地では、地表面から地山までの土層が厚く堆積し、プライマリーな堆積を呈するトレンチも認められたが、対象地内から遺構・遺物は確認できなかった。トレンチ深さ：1T=80cm、2T=90cm、3T=100cm、4T=90cm、5T=30cm、6T=70cm、7T=50cm、8T=60cm、9T=50cm、10T=30cm、11T=40cm、12T=50cm、13T=70cm、14T=60cm、15T=80cm、16T=80cm、17T=70cm、18T=50cm。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		



写真7 1T(N→)



写真8 1T断面(E→)



写真9 2T(S→)



写真10 2T断面(W→)



写真11 4T(S→)



写真12 4T断面(W→)

第6図・写真7～12 安田(1)遺跡①

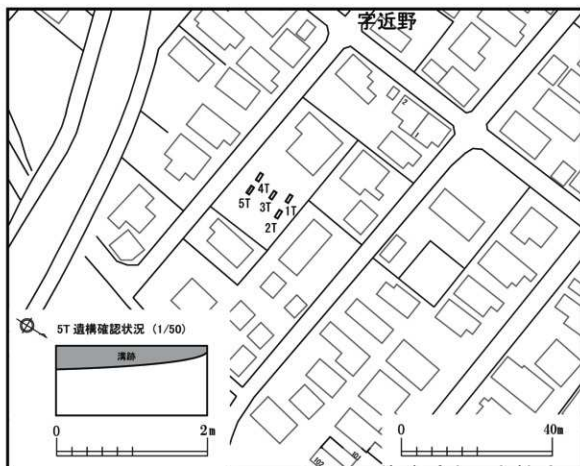


写真13 調査風景(NE→)



写真14 1T(SW→)



写真15 1T断面(E→)



写真16 5T(SW→)



写真17 5T遺構確認(SW→)



写真18 5T断面(SE→)

第7図・写真13～18 近野遺跡①

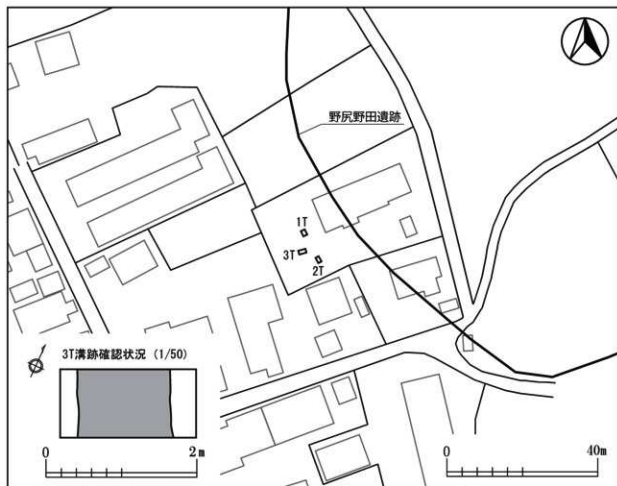


写真19 調査風景(E→)



写真20 1T(SE→)



写真21 1T断面(E→)



写真22 2T(SE→)



写真23 3T遺構確認(W→)

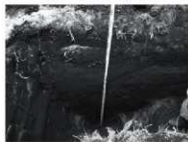


写真24 3T断面(S→)

第8図・写真19～24 野灰野田遺跡隣接地

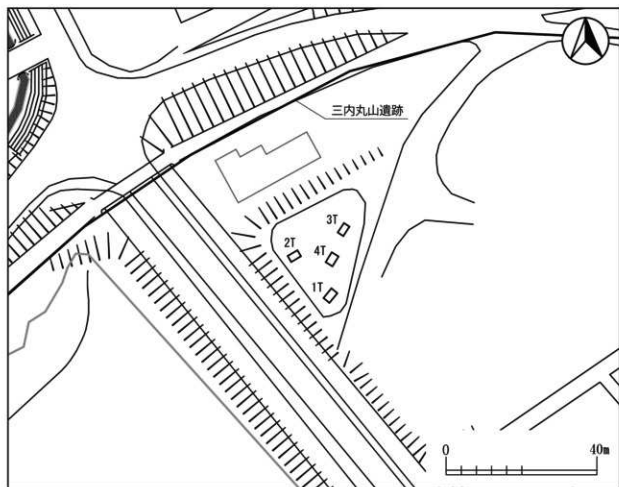


写真25 調査風景(W→)



写真26 1T(SW→)



写真27 1T断面(SE→)



写真28 2T(SW→)



写真29 3T(SW→)



写真30 3T断面(S→)

第9図・写真25～30 三内丸山遺跡

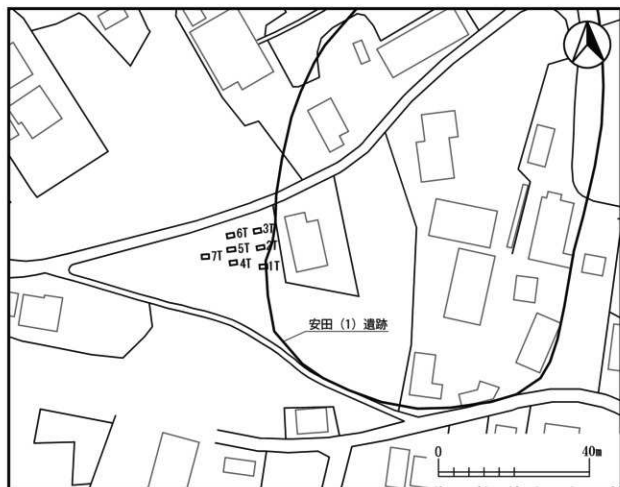


写真31 調査風景(E→)



写真32 1T(E→)



写真33 1T断面(S→)



写真34 3T(E→)



写真35 3T断面(S→)



写真36 6T(E→)

第10図・写真31～36 安田(1)遺跡②



写真37 1T(N→)



写真38 1T断面(W→)

第11図・写真37・38 大矢沢野田(1)遺跡

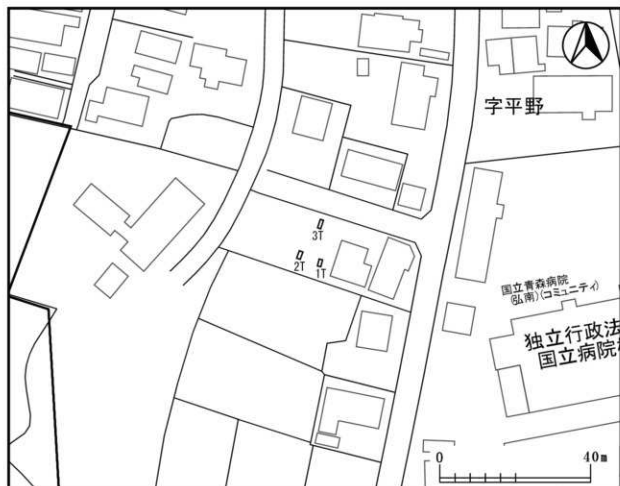


写真39 調査風景(S→)



写真40 1T(S→)



写真41 1T断面(E→)



写真42 2T(S→)



写真43 3T(S→)



写真44 3T断面(E→)

第12図・写真39～44 長溜池遺跡



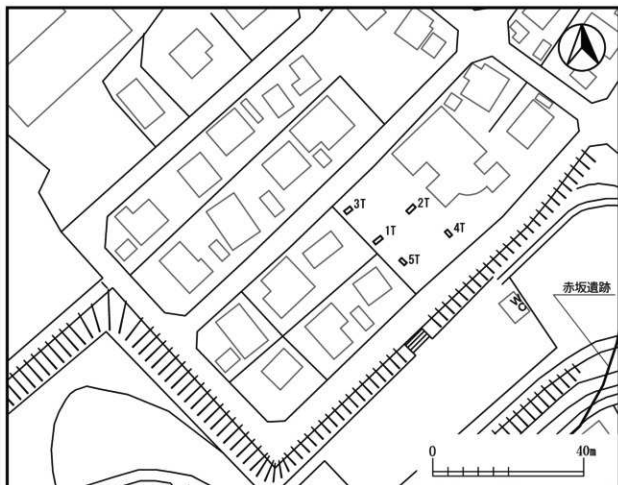


写真45 調査風景(NW→)



写真46 1T(SW→)



写真47 2T(SW→)



写真48 3T(SW→)

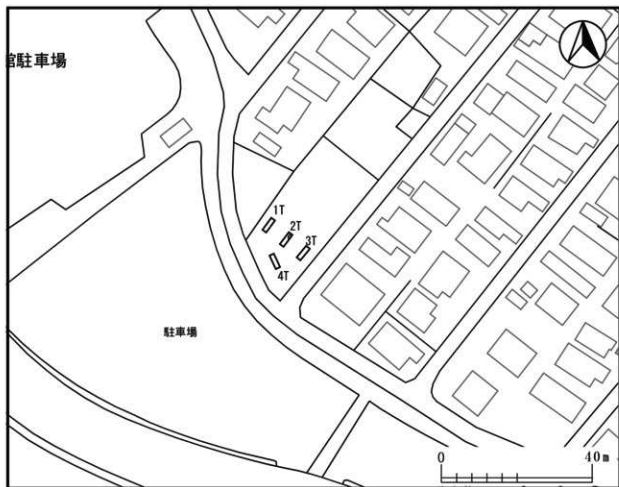


写真49 4T(SE→)



写真50 4T断面(SW→)

第13図・写真45～50 赤坂遺跡



2T 確認土坑 1/60



- |                |                                  |
|----------------|----------------------------------|
| 1 10YR3/3 暗褐色土 | □-△粒 (φ2~4mm) 少量、著土              |
| 2 10YR6/4 黄褐色土 | 壁面薄土 (□-△)                       |
| 3 10YR2/1 黒色土  | □-△粒 (φ3~8mm) 中量、炭化粒 (φ2~3mm) 微量 |



2T  
縄文土器  
写真51

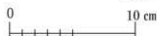


写真52 2T(NE→)



写真53 2T土坑断面(W→)

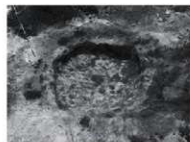


写真54 土坑検出状況(W→)

第14図・写真51~54 近野遺跡②

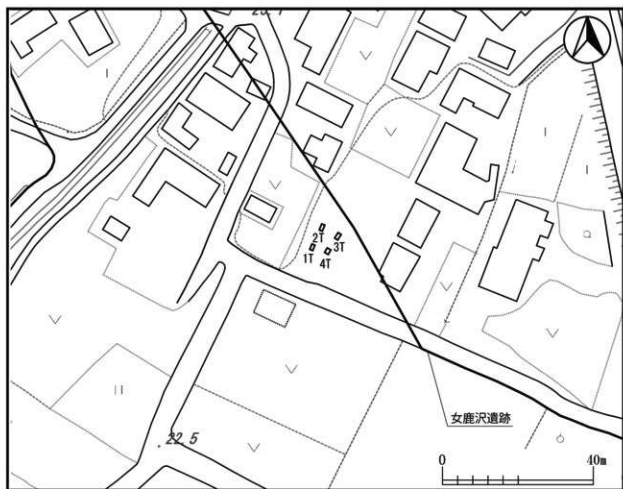


写真55 1T(NW→)



写真56 1T断面(W→)



写真57 2T(SW→)



写真58 3T(N→)



写真59 3T断面(W→)



写真60 4T(N→)

第15図・写真55～60 女鹿沢遺跡

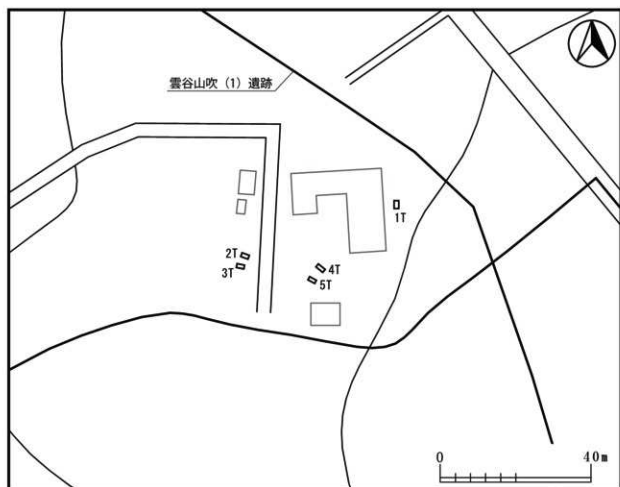


写真61 1T(N→)



写真62 2T(E→)



写真63 3T(E→)



写真64 3T断面(N→)



写真65 4T(NW→)



写真66 5T(NW→)

第16図・写真61～66 雲谷山吹(1)遺跡



写真67 調査風景(S→)



写真68 1T(S→)



写真69 1T断面(W→)



写真70 2T(S→)



写真71 5T(S→)



写真72 6T(S→)

第17図・写真67～72 江渡遺跡隣接地

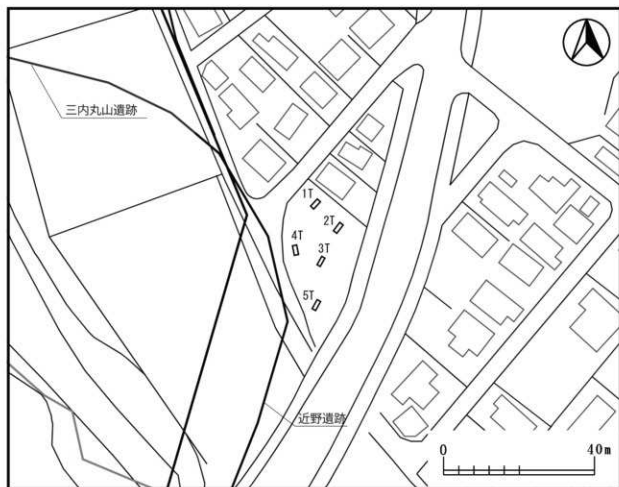


写真73 1T(NE→)



写真74 2T(NE→)



写真75 3T(NE→)



写真76 4T(NW→)

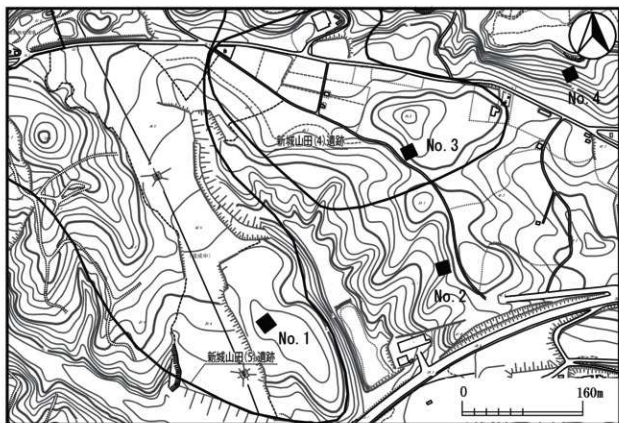


写真77 5T(NE→)

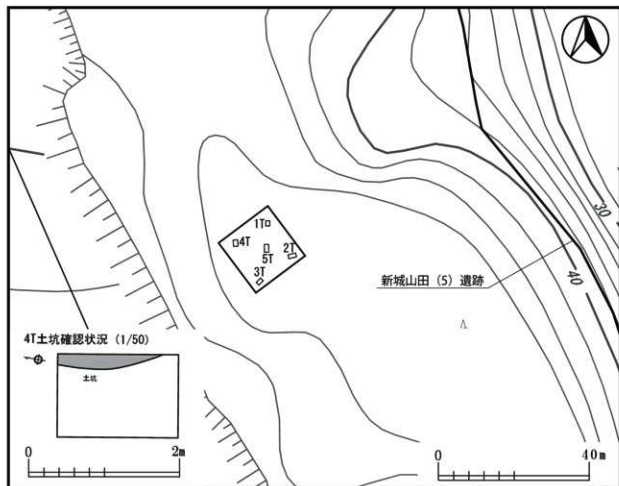


写真78 5T断面(NW→)

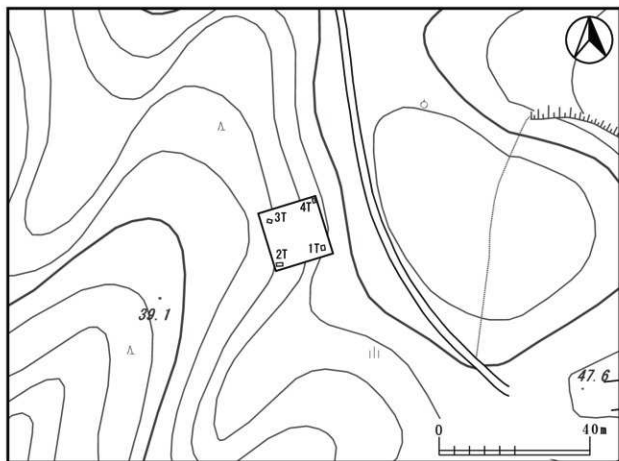
第18回・写真73～78 近野遺跡③



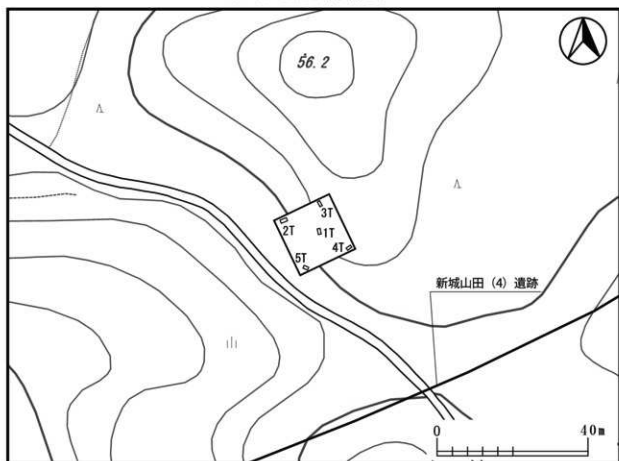
第19図 新城山田(4)・(5)遺跡



第20図 新城山田(4)・(5)遺跡 No.1

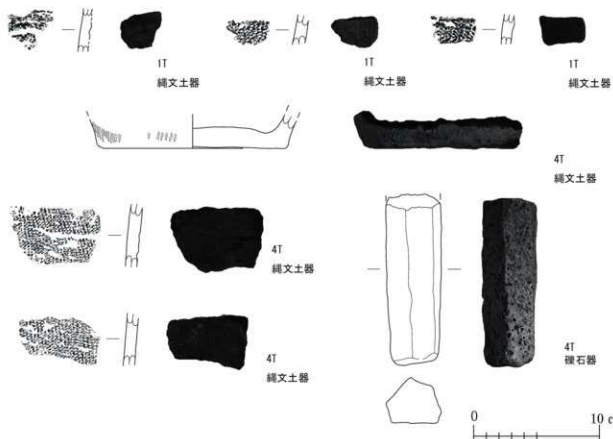
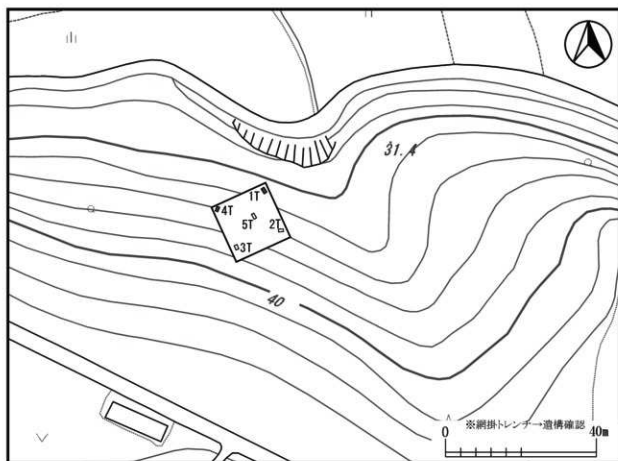


第21回 新城山田(4)・(5)遺跡 No.2



第22回 新城山田(4)・(5)遺跡 No.3





第 23 図・写真 79 新城山田 (4)・(5) 遺跡 No.4



写真80 No.1:1T(NE→)



写真81 No.1:5T(SE→)



写真82 No.1:4T土坑(NE→)



写真83 No.1:4T土坑断面(SE→)



写真84 No.2:2T(S→)



写真85 No.2:4T(S→)



写真86 No.2:4T断面(W→)



写真87 No.3:1T(S→)



写真88 No.3:4T(E→)



写真89 No.3:4T断面(S→)

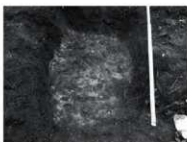


写真90 No.4:1T遺物(SE→)



写真91 No.4:1T断面(SW→)



写真92 No.4:4T遺物(N→)



写真93 No.4:4T断面(W→)



写真94 作業風景(E→)

写真80～94 新城山田(4)・(5)遺跡

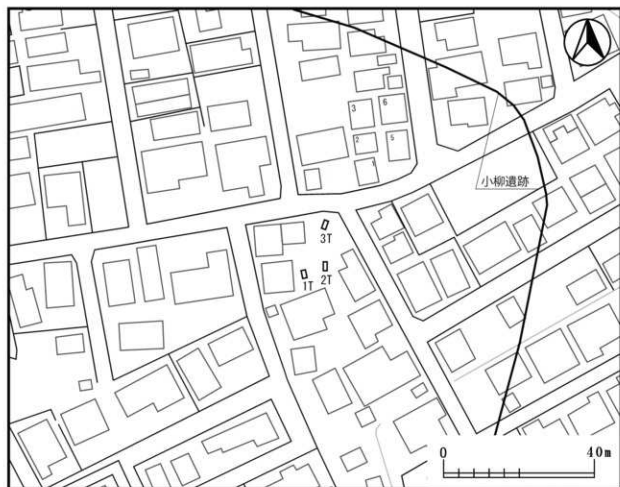


写真95 1T(S→)



写真96 1T断面(E→)



写真97 2T(S→)



写真98 2T断面(W→)



写真99 3T(NE→)



写真100 3T断面(W→)

第24図・写真95～100 小柳遺跡①



写真101 1T(W→)



写真102 1T断面(S→)



写真103 2T断面(W→)

第25図・写真101～103 石江遺跡隣接地

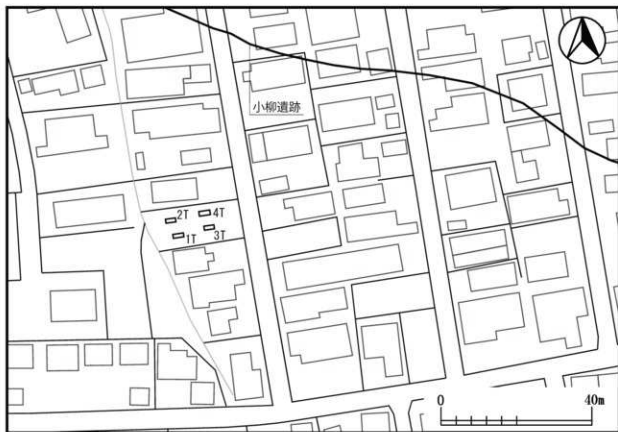


写真105 3T(E→)



写真106 3T遺物出土状況(S→)

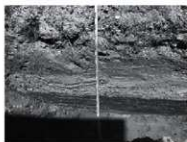


写真107 3T断面(S→)

第26図・写真104～107 小柳遺跡②

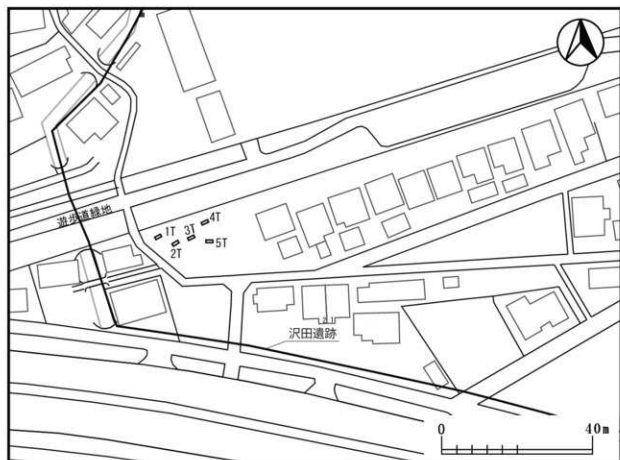


写真108 1T(SW→)



写真109 2T(SW→)



写真110 3T(SW→)



写真111 3T断面(SE→)



写真112 4T(SW→)



写真113 5T(W→)

第27回・写真108～113 沢田遺跡

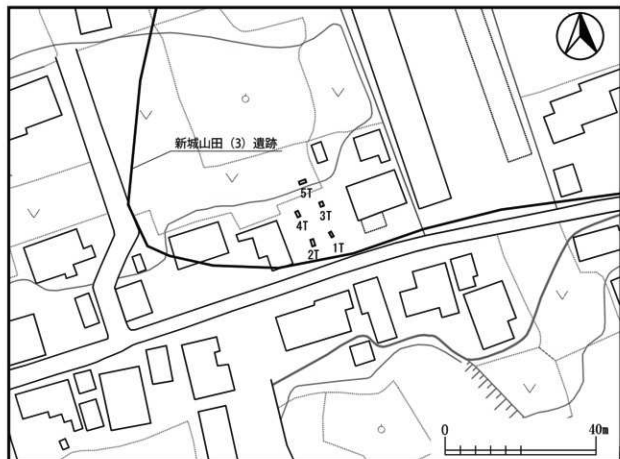


写真114 1T(S→)



写真115 1T断面(E→)



写真116 3T(SE→)



写真117 4T(S→)



写真118 4T断面(W→)



写真119 5T(W→)

第28図・写真114～119 新城山田(3)遺跡

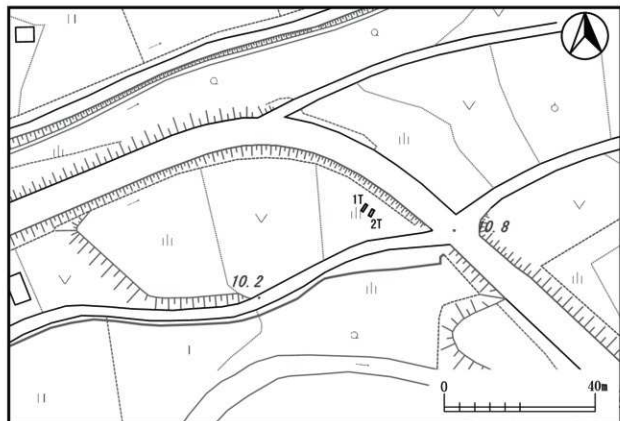


写真120 1T(NE→)



写真121 1T断面(NW→)



写真122 2T(NE→)

第29図・写真120～122 内真部(5)遺跡



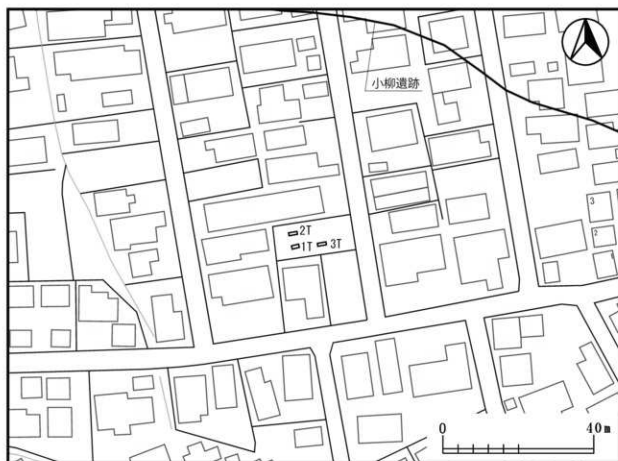


写真124 1T(E→)



写真125 1T断面(S→)



写真126 2T遺物出土状況(S→)

第30図・写真123～126 小柳遺跡③



写真127 1T(NW→)



写真128 2T(S→)



写真129 2T断面(SW→)

第31図・写真127～129 小柳遺跡④



写真130 1T(NW→)



写真131 1T断面(E→)



写真132 2T(NW→)



写真133 3T(NW→)



写真134 3T断面(E→)



写真135 4T(NW→)

第32図・写真130～135 新城平岡(3)遺跡隣接地

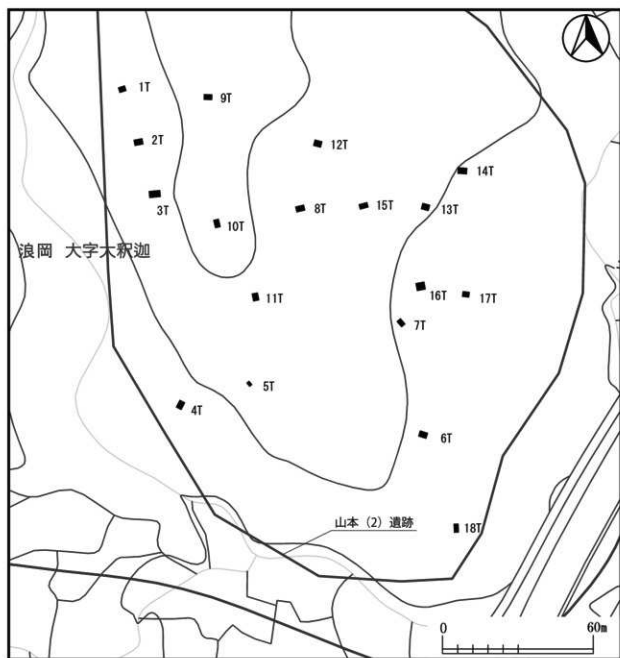


写真136 調査風景(W→)



写真137 2T(SW→)



写真138 2T断面(S→)

第33図・写真136～138 山本(2)遺跡



写真139 3T(W→)



写真140 3T断面(NW→)



写真141 4T(NE→)



写真142 5T(SE→)



写真143 8T(E→)



写真144 8T断面(S→)



写真145 10T(S→)



写真146 11T(S→)



写真147 13T(E→)



写真148 13T断面(N→)



写真149 14T(E→)



写真150 15T(E→)



写真151 16T(E→)



写真152 16T断面(N→)



写真153 18T(N→)

写真139～153 山本(2)遺跡

ふりがな	しないいせきはっくつちようさほうこくしょにじゅうなな
書名	市内遺跡発掘調査報告書27
副書名	
シリーズ名	青森市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第125集
編著者名	設楽政健
編集機関	青森市教育委員会
所在地	〒030-0801 青森県青森市新町一丁目3番7号 青森市役所駅前庁舎 TEL017-718-1392
発行年月日	西暦2019年3月22日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		世界測地系 (JDG2000)		調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
中平ふかっしほいほき 安田(1)遺跡①	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字安田字近野	02201	015	40° 48' 04"	140° 42' 39"	20180329	10	住宅建築
ふかっしほいほき 近野遺跡①	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字安田字近野	02201	065	40° 48' 33"	140° 42' 14"	20180424	10	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 野尻野田遺跡隣接地	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字野尻字野田	02201	283	40° 47' 00"	140° 46' 07"	20180511	5	住宅建築
ふかっしほいほき 二内丸山遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字二内字丸山	02201	021	40° 48' 51"	140° 42' 06"	20180514	23	緊急電・ 遺跡調査
中平ふかっしほいほき 安田(1)遺跡②	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字安田字近野	02201	015	40° 48' 04"	140° 42' 39"	20180515	9	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 大夫沢野田(1)遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字大夫沢字里見	02201	292	40° 48' 58"	140° 46' 26"	20180518	4	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 長池遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市浪岡大字長池字平野	02201	341	40° 42' 38"	140° 34' 12"	20180601	7	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 赤坂遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市赤坂一丁目	02201	053	40° 47' 58"	140° 48' 24"	20180604	11	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 近野遺跡②	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字安田字近野	02201	065	40° 48' 38"	140° 42' 14"	20180605 20180608	16	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 女鹿沢遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市浪岡大字女鹿沢字東福田	02201	410	40° 41' 58"	140° 35' 41"	20180612	6	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 雲谷山(吹)遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字雲谷字雲野木	02201	199	40° 44' 32"	140° 47' 23"	20180614	11	跡地調査
あきたしほふかっしほいほき 江波遺跡隣接地	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字江字江波	02201	163	40° 49' 16"	140° 41' 36"	20180615	11	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 近野遺跡③	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字安田字近野	02201	065	40° 48' 34"	140° 42' 11"	20180628	14	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 新城山田(4)・(5)遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字新城字山田	02201	266 267	40° 49' 57"	140° 39' 34"	20180705 20180706 20180710 20180712	24	跡地建設
あきたしほふかっしほいほき 小柳遺跡①	あきたしほふかっしほいほき 青森市小柳二丁目	02201	059	40° 49' 27"	140° 47' 30"	20180713	7	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 石江遺跡隣接地	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字二内字沢部	02201	056	40° 49' 16"	140° 41' 40"	20180724	7	土葬施設
あきたしほふかっしほいほき 小柳遺跡②	あきたしほふかっしほいほき 青森市岡造二丁目	02201	059	40° 49' 28"	140° 47' 16"	20180808	11	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 沢田遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市造道三丁目	02201	051	40° 49' 43"	140° 47' 16"	20180831	9	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 新城山田(3)遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字新城字山田	02201	254	40° 49' 21"	140° 39' 15"	20181024	8	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 内真部(5)遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字内真部字平田	02201	133	40° 54' 32"	140° 38' 45"	20181025	4	緊急発掘調査
あきたしほふかっしほいほき 小柳遺跡③	あきたしほふかっしほいほき 青森市岡造二丁目	02201	059	40° 49' 28"	140° 47' 27"	20181101	6	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 小柳遺跡④	あきたしほふかっしほいほき 青森市小柳二丁目	02201	059	40° 49' 26"	140° 47' 31"	20181102	4	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 新城山田(3)遺跡隣接地	あきたしほふかっしほいほき 青森市大字新城字山田	02201	241	40° 49' 14"	140° 40' 41"	20181213	8	住宅建築
あきたしほふかっしほいほき 山本(2)遺跡	あきたしほふかっしほいほき 青森市浪岡大字大敷字山本	02201	432	40° 45' 56"	140° 35' 13"	20181227 20181228	93	事務所再建築

要約	平成30年度に実施した市内遺跡発掘調査事業について、青森市教育委員会実施の試掘・確認調査24件の調査成果〔平成29年度実施1箇所を含め、新城山田(4)・(5)遺跡は一括して報告〕及び新規登録・範囲変更遺跡や各事業照会の概要を所収した。
----	---



青森市埋蔵文化財調査報告書第125集

## 市内遺跡発掘調査報告書27

発行年月日 2019年（平成31年）3月22日

編 集 青森市教育委員会  
〒030-0801 青森県青森市新町一丁目3番7号  
青森市役所駅前庁舎  
TEL 017-718-1392

印 刷 社会福祉法人 青森県コロ二一協会  
〒030-0943 青森県青森市幸畑字松元62-3  
TEL 017-738-2021



